

浦幌町立博物館だより

2025(令和7)年4月号

編集・発行: 浦幌町立博物館 ☎089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1 / ☎015-576-2009 / ✉info@museum-urahoro.jp



ダイセツホタルヤスデを探そう



博物館講座「北海道のヤスデ類」講師の開澤さん(左)と会場のようす



博物館に寄贈いただいたダイセツホタルヤスデ標本

ダイセツホタルヤスデと浦幌

浦幌町立博物館では3月22日(土)に、帯広畜産大学昆虫学研究室博士課程に在籍する大学院生、開澤菜月さんを講師にお招きし、博物館講座「北海道のヤスデ類」を開催しました。会場には、遠方からの方も含め、50名近い方々にお集まり頂きました。

北海道のヤスデ類など多足類の研究はまだ未解明な部分が多く、その分

関心を持たれている方も多く、講座にお集まりいただいた方々との熱心なやりとりからわかりました。

このなかで、浦幌町として特に着目すべきが、ダイセツホタルヤスデでした。本種はこれまで、大雪山などの標高の高い地域や、風穴という、中に永久凍土が存在するような環境での生育が確認されていました。

それが、なぜか浦幌町では、東山や帯富などの低標高域の「ふつうの森」

にたくさん生息していることがわかり、開澤さんはこのほど、研究成果を論文にまとめて発表しました。

なぜ、高山や永久凍土に生息するダイセツホタルヤスデが、浦幌で生息しているのか? 浦幌を含む東十勝、さらには白糠丘陵には、どのくらい分布しているのか?

博物館でも今後、本種を重点的に探して分布図を作りたいと思います。

(浦幌町立博物館学芸員 持田誠)

博物館の収蔵資料から

こんな資料を集めています!

上浦幌公民館にある写真



上浦幌公民館に永年飾られている写真。青年団競技大会の優勝記念ですが、どこの神社でいつ写したものでしょうか?
(浦幌町立博物館 学芸員 持田誠)

Pick up BOOK [注目の本]

図書館から

長濱清蔵のアイヌ語 十勝地方の物語

湘南アイヌ語研究会編
藤田護・瀧口夕美・中川裕 著

2025年3月 図書出版みぎわ発行

『長濱清蔵のアイヌ語』という本を、著者の方から博物館に御寄贈いただきました。長濱家は、もともと浦幌町の愛牛地区にお住まいだったアイヌ民族で、当館の展示室に展示しているシントコやイクパスイなども、長濱家から寄贈となったものです。

本書では、長濱さんが語る十勝の伝承が、アイヌ語と日本語の対訳で記述されています。近々図書館でも閲覧できるようにしますので、おたのしみに。

(浦幌町立博物館 学芸員 持田誠)

【配架場所】

未定



4月の博物館お知らせ

企画展・展示解説

現代資料の収集・記録と博物館

4月5日（土）14:00～15:00

場所：博物館ロビー

講師：持田誠（当館学芸員）

申込不要・無料

場所：博物館展示室

企画展「コロナな時代をふりかえる」展開連講座として、現代の資料を収集する意義と課題について紹介します。

企画展「コロナな時代をふりかえる」は4月13日（日）まで。



トピック展展示解説

ガサガサプロジェクト展

4月5日（土）13:00～13:30

場所：博物館ロビー

講師：吉永和正（浦幌中2年生）

申込不要・無料



浦幌部の活動として、森林公園の生きものの調査やビオトープづくりに取り組んできた、浦幌中学校2年生、吉永和正さんの研究発表展示を、ご本人から解説していただきます。

企画展「ガサガサプロジェクト展」は4月末日まで開催中。

展示解説

うらほろ初心者のための 展示解説

4月12日（土）

4月13日（日）

13:00～14:00（同じ内容）

参加無料・申し込み不要

場所：博物館展示室

転勤・転校、移住など、はじめて浦幌へ来られた方向けに、展示室で浦幌を解説します。

植物学の日講座

親木の下で、同種の子供が育たないとしたら？ 植物界における独占禁止法

4月19日（土）14:00～15:30

場所：博物館常設展示室

講師：紺野康夫（十勝植物の会・元帯広畜産大学教授）

申込不要・無料

親木の下には、その木の子供が一番多く育つ。その木の下に落ちる種子は、圧倒的にその木が成らせた種子が多いから…はたしてそうなのか？

東北や十勝の落葉広葉樹林での研究を詳しく解説。

図書館記念日講座

図書館総合展に参加して

4月26日（土）

14:00～15:30

話題提供：持田 誠
（当館学芸員）

入場無料

場所：博物館ロビー

昨年の秋に神奈川県で開催された図書館総合展「学芸員VS司書」の内容を中心に、図書館と博物館をめぐる最近の話題について提供します。

野外巡検

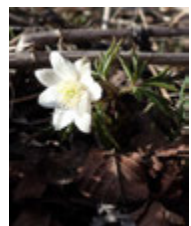
ウラボロイチゲ観察会

4月29日（火・祝）9:00～12:00

集合：9:00 博物館

講師：坂下禮子

今年もウラボロイチゲの自生地を巡る観察会を実施します。



入館料：無料

開館時間：10:00～18:00

バリアフリートイレ完備
車いす常備

多言語化表記には未対応

学芸員：1名配置

展示解説の申込み、レファレンス、資料調査等は事前に電話かメールにてお申し込みください。

4～5月 休館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10

休館日：月曜日・月末資料整理日

4月は25日（金）が月末資料整理。

連休中は30日と7日のみ休館です。



JR根室本線浦幌駅下車徒歩8分
帯広駅より普通列車…約1時間
池田駅より普通列車…約30分
釧路駅より普通列車…約2時間
鉄道のご利用が便利です！

【運賃】

帯広～浦幌間 1380円（片道）
釧路～浦幌間 1800円（片道）

4月1日から運賃が改定になります。



駐車場無料

帯広市より国道38号線約1時間
釧路市より国道38号線約1時間半
道東自動車道浦幌ICより約50分



浦幌町立博物館
The Historical Museum of Urahoro

お申し込み・お問い合わせ：電話 015-576-2009

〒089-5614 北海道十勝郡浦幌町字桜町16-1（図書館併設・役場となり）

E-mail: info@museum-urahoro.jp / <https://museum-urahoro.jp>